

## 兵庫県SDGs債（グリーンボンド）の発行意義

- 兵庫県では、社会が大きく変化し、コロナ禍で様々な課題が浮き彫りとなる中で、県民が共に目指す姿を描く新しい将来ビジョン「ひょうごビジョン2050」を2022年3月に策定しました
- ビジョンでは、2050年の兵庫の姿を「誰もが希望を持って生きられる、一人ひとりの可能性が広がる『躍動する兵庫』」と位置づけ、「誰一人取り残さない」という国連の掲げるSDGs（持続可能な開発目標）の理念も目指す社会像に取り入れながら、取組を進めています
- こうした取組の一環として、グリーン化を推進する本県の施策を広くPRし、一層の機運醸成や施策の推進を図るとともに、県債の購入を通じた投資家の皆様の県政への参画を推進するため、令和4年度の本県初のSDGs債（グリーンボンド）に続き、今年度も継続発行します

# HYOGO VISION 2050

2050年の  
兵庫の姿

誰もが希望を持って生きられる  
一人ひとりの可能性が広がる

包摂

×  
挑戦

▼  
躍動

『躍動する兵庫』

5  
つの  
目指す  
社会

I 自分らしく生きられる社会

- 自由になる働き方
- 居場所のある社会
- 世界へ広がる交流

II 新しいことに挑戦できる社会

- みんなが学び続ける社会
- わきあがる挑戦
- わきたつ文化

III 誰も取り残されない社会

- みんなが生きやすい社会
- 安心して子育てできる社会
- 安心して長生きできる社会

IV 自立した経済が息づく社会

- みんなが生きやすい社会
- 安心して子育てできる社会
- 安心して長生きできる社会

V 生命の持続を先導する社会

- カーボンニュートラルな暮らし
- 分散して豊かに暮らす
- 社会課題の解決に貢献する産業

## 兵庫県SDGs債（グリーンボンド）の発行について

年限	5年満期一括償還債	10年満期一括償還債
発行金額	100億円	100億円
表面利率	未定	未定
条件決定	最速6月	
主幹事	みずほ証券株式会社（事務） SMBC日興証券株式会社 野村證券株式会社 東海東京証券株式会社	みずほ証券株式会社（事務） SMBC日興証券株式会社 大和証券株式会社 岡三証券株式会社
第三者評価	本債券の発行に際し、資金使途などを明記した発行の枠組み（グリーンボンド・フレームワーク）を策定し、第三者機関である株式会社日本格付研究所(JCR)より、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版への適合性について、最上位である「Green1(F)」の評価を受けています。	
購入対象	法人投資家	
投資表明	投資表明を頂ける投資家様は、本県ウェブサイト上でお名前をご紹介します	

## 兵庫県SDGs債（グリーンボンド）の資金使途

グリーンボンド原則 事業区分	適格プロジェクト例
汚染防止及び抑制 再生可能エネルギー	下水汚泥広域処理場整備事業（下水汚泥を利用したバイオガスの生成・固形燃料化）
エネルギー効率 再生可能エネルギー	県有施設の設備更新（照明のLED化、空調設備の更新、太陽光発電設備の導入）
気候変動への適応	治水対策の推進を目的とした河川改修 土砂災害対策のための治山・砂防対策等 豪雨災害時に備えた法面防災対策 豪雨時の防災・減災対策を目的としたため池防災対策 高潮対策のための防潮堤の高上げや胸壁整備
生物自然資源及び土地利用 に係る環境持続型管理	土砂災害防止や温室効果ガスの吸収に資する森林整備 木材生産活動等に必要となる林道整備
陸上及び水生生物の 多様性の保全	コウノトリの生息環境整備（ため池の浅瀬やビオトープの造成）

兵庫県SDGs債（グリーンボンド）ホームページ

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk21/pa03\\_000000022.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk21/pa03_000000022.html)

### 投資表明の概要

- グリーンボンドの発行を通して、環境保全・環境改善に向けた一層の気運醸成を図るため、本県の発行意義などに賛同し、投資を表明いただける投資家様については、本県ウェブサイト上にてお名前をご紹介します。（投資したことをご自身のウェブサイト等で公表される場合は、リンクを掲載します。）
- また、投資表明は、投資家様自身のSDGsへの取組を対外的にPRできる機会となり、投資家様の社会的な評価向上への一助となることが期待されます。
- 投資表明をご検討頂ける投資家様には、投資表明のひな形をご用意しています。実施方法やご不明点等につきましては、主幹事証券会社までお問い合わせください。

### 投資表明のひな形

令和5年6月●日

兵庫県が発行する「グリーンボンド」への投資について

[社名]（代表者名：●●、以下「当社」という）は、このたび、兵庫県が発行するグリーンボンド（以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」とは、環境改善効果を有するプロジェクトに充当先を限定した資金調達のために発行される債券です。本債券は、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」、及び「環境省グリーンボンドガイドライン 2022年版」への適合性について、株式会社日本格付研究所から検証を受けており、最上位である「Green1(F)」の評価を取得しております。

本債券の発行による調達資金は、兵庫県が取り組む地域の個性を活かしたSDGs\*の達成に資する下表のグリーン化事業に充当されます。

分類	事業内容
汚染防止及び抑制 再生	下水処理施設処理場整備事業（下水処理を利用したバイオ再生）
エネルギー効率 再生	既有施設の設備更新（照明のLED化、空調設備の更新、太陽光発電設備の導入）
気候	気候変動への適応 ・気候変動による自然災害のリスク評価 ・気候変動による健康被害のリスク評価 ・気候変動による経済活動への影響評価 ・気候変動による社会活動への影響評価 ・気候変動による文化活動への影響評価 ・気候変動による観光活動への影響評価 ・気候変動によるスポーツ活動への影響評価 ・気候変動によるレジャー活動への影響評価 ・気候変動による教育活動への影響評価 ・気候変動による研究開発活動への影響評価 ・気候変動による芸術文化活動への影響評価 ・気候変動によるスポーツ活動への影響評価 ・気候変動によるレジャー活動への影響評価 ・気候変動による教育活動への影響評価 ・気候変動による研究開発活動への影響評価 ・気候変動による芸術文化活動への影響評価
生物自然資源及び生態系に関する 環境持続型管理	土壌の劣化防止・復元活動への取組に資する森林整備 ・森林整備に必要な林道整備
陸上及び水生生物の多様性の保全	コウノトリの生息環境整備（ため池の復元やビオトープの造成）

当社は、本債券をはじめとしたSDGs債への継続的なESG投資を通じて、今後も社会的責任を果たしてまいります。

<本債券の概要>

銘柄	兵庫県令和5年度第●回公募債（グリーンボンド・5年） 兵庫県令和5年度第●回公募債（グリーンボンド・10年）
年限	5年・10年
発行額	総額200億円（5年債100億円、10年債100億円）
発行日	2022年●月●日

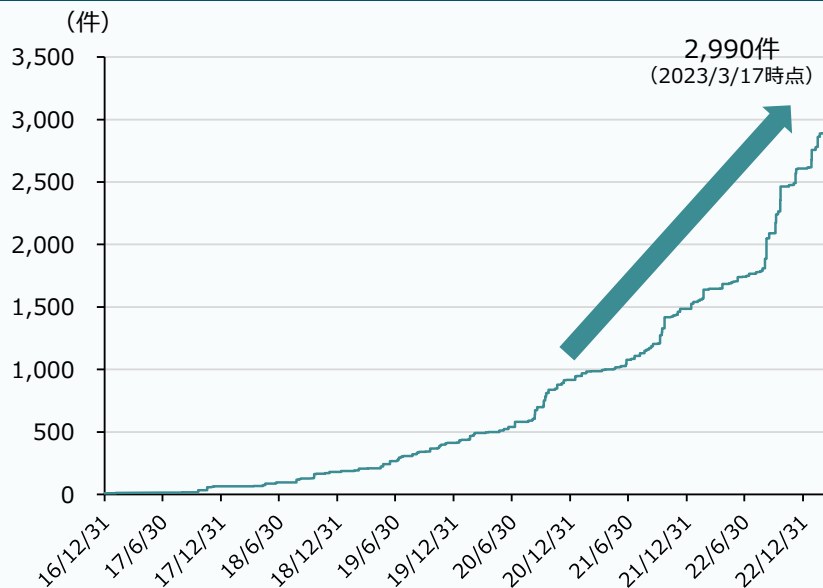
\*SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げる、加盟各国が2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標。達成すべき17の目標と169のターゲットで構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています

以上

### （ご参考）ESG債市場の拡大・投資表明の潮流

- 2020年度の国内ESG債の発行額は約2.3兆円と前年度対比約1.8倍に増加。発行増と共に投資表明投資家件数も増加、2016年度以降の累計で1,000件を突破。
- こうした潮流の中で、2022年度の国内ESG債の発行額は過去最高を更新。今年度も発行拡大が続く中で、累計の投資表明投資家件数は3,000件に迫る。
- 投資表明の方法においても、投資家名の公表やホームページでの掲載のみならず、CSRレポートやIR資料におけるESG投資の取組実績の記載など幅広い手法やコンテンツでのアピールが見られる。

### 国内ESG債において初めて投資表明を実施した投資家数の累計



### 国内公募ESG債の発行額

2022年度	45,810億円
2021年度	29,624億円
2020年度	23,098億円